



天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典

百鹿大群舞が 3万人を魅了

沿道を埋め尽くす観客から熱い視線と盛大な拍手が送られた



奥州市江刺鹿踊保存会
会長 菊池 司さん(72)

4 回も出演要請があるということは、私たちに対する信頼の表れ。これに応えるため、奥州、岩手、日本を代表する芸能だというプライドを持ち、踊り手一人一人が気持ちを一つにしてやり遂げたと思います。今回のことが若い世代への継承と市の発展につながることを願います。

出演者の声



岩谷堂高校鹿踊部
部長 菅野 あおいさん
(3年)

とても名誉なことで、身が引き締まる思いの中、楽しく踊ることができました。重い装束を感じさせない躍動感で踊り切るところが鹿踊りの魅力。部の後輩たちにはこれからも頑張ってもらいたいし、興味がある人はぜひやってみてほしいです。



第2部の祝賀式典でお出ましに
なられた天皇・皇后両陛下

(提供：奉祝委員会)



ふるさと出身者が応援する姿も



市派遣実行委員会の一同（パレード前）

天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典（天皇陛下御即位奉祝委員会主催）が11月9日、皇居周辺で行われ、第1部の奉祝まつりに奥州江刺百鹿大群舞が参加し、勇壮な舞を披露しました。

奉祝まつりでは音楽隊や郷土芸能のパレードとみこし渡御が行われ、郷土芸能パレードには阿波踊りや沖縄エイサーなど全国から集まった15団体が出演を披露しました。

百鹿大群舞の奉祝行事への参加は、平成に行われた即位、即位10年、即位20年に続く4度目。市は派遣実行委員会を組織し、踊り手や世話人など151人を派遣。約600名の会場を30分ほどかけてパレードし、「奥州」の名を広くPRしました。

参加団体

奥山行山流増沢、鹿踊、奥山行上流餅田鹿踊、奥山行山流地ノ神鹿踊、金津流伊手獅子躍、奥山行山流内ノ目鹿踊、行山流角懸鹿踊、金津流野手崎獅子躍、奥山行山流鴨沢鹿踊、金津流石獅子躍、金津流鶴羽衣鹿踊、金津流石関獅子躍、岩谷堂高校鹿踊部（12団体）

<今月の表紙>

天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典

11月9日、皇居前の内堀通りで行われた「天皇陛下御即位をお祝いする国民祭典」の郷土芸能パレードに「奥州江刺 百鹿大群舞」が出演しました。市内12団体の踊り手約100人が一斉に舞う「百鹿」の迫力に、沿道からは盛大な拍手と歓声が送られていました。【関連：3頁】



CONTENTS

- 2 キラリ輝く奥州人
- 3 百鹿大群舞が3万人を魅了
- 4 【特集】いきいき百歳体操で介護予防！
- 8 市勢功労表彰、地域振興功労感謝状贈呈、新年交賀会
- 10 思いをカタチに 地域づくりの輪
- 11 2020スポニチいわて奥州きらめきマラソン
旧土地開発公社土地の処分活用状況を公表します
- 12 財政状況の公表
- 13 年末年始のお知らせ
- 14 奥州大使をご紹介します
- 16 街diary

- 18 ILC希望のひかり
- 19 地域おこし協力タイムス
市長コラム「おうしゅう羅針盤」
- 20 いいところ、知っとこ おうしゅう
- 21 まなびの里
- 22 もっと安心 ずっとおうしゅう
はい、こちら総合相談室
- 23 子そだて広場
- 24 インフォメーション
- 28 奥州遺産



田中 元 さん（35歳）
＝水沢字西田＝

必要なのは 家族の時間

しょうゆの香りが漂うあたたかな店内。自身が経営するラーメン店で、子どもの希望額で料理を提供する「子ども食堂」を開いているのが田中元さんだ。母子家庭で育った。母親は複数の仕事を掛け持ちしていた。しかし苦しい生活は、元さんに波乱の青年期を歩ませた。

現在の職に転身したのは10年ほど前。「子どもの頃に助けてくれる場所があったら。叱ってくれる人がいたら」という思い。昨年の冬休みに合

わせて初めて子ども食堂を開き、春、夏と続けた。「子どもたちと声を掛け合える対等な関係をつくりたい」とお金をもらうが、1円でも10円でも好きな金額で店内のメニューを注文できる。受け取ったお金は、子ども支援事業にと社会福祉協議会へ寄付する。「普段外食をしない家庭にこそ気軽に来てもらい、家族の時間を過ごしてもらいたい。また、子どもたちの友達づくりの場になれば」と元さん。「夢は、子ども食堂を開く人が増えていくこと」と優しい目で語った。



たなか・けん◎昭和59年、一関市生まれ。胆沢南都田字午房谷地のラーメンショップ奥州店（☎090-8614-0224）代表。県内で奥州店を含む2店舗を経営。趣味は子どもの頃から続けている釣り。